

旧赤坂尋常高等小学校校舎



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	きゅうあかさかじんじょうこうとうしょうがっこうこうしゃ
所在地	赤磐市馬屋字上山
登録年月日	平成30年11月2日
解説	明治43年久米南町に建設、その後昭和48年に現在の地に移築された小学校校舎。木造、寄棟造の二階建てで、左手に平屋棟が附属する。玄関のアーチ状装飾や小壁の襷状意匠、屋根上に円形窓を載せる外観や独特な形式によるトラスの小屋根などには、学校建築を多く手がけた江川三郎八の特徴が表れている。
アクセス方法	・JR岡山駅下車、宇野バス林野線・美作線「馬屋下」下車徒歩約1分、 ・山陽自動車道山陽ICから車で約10分
公開状況	非公開
設備	
備考	現在、敷地内への立ち入りはできません。

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国登録有形文化財(建造物)
ぶんかざいめい (文化財名)	旧赤坂尋常高等小学校校舎
よみかた	きゅうあかさかじんじょうこうとうしょうがっこうこうしゃ
しょざいち (所在地)	赤磐市馬屋字上山
とうろくしたひ (登録した日)	平成30年11月2日
せつめい	明治43年(1910)に久米南町に建設され、その後昭和48年(1973)に移された小学校校舎です。木造二階建てで、左側に平屋棟が付いています。玄関のアーチ状装飾や屋根上に円形の窓をのせる見た目や木材の独特の組み方などには、明治から大正時代にかけて岡山県や福島県の学校の校舎を多く手がけた江川三郎八(えがわさぶろうはち)の特徴が表れています。